

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
情報システム学科		3	15人	45人	38人	77人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	コンピュータ概論	表計算(EXCEL)
	システム開発概論	文書作成(WORD)
	Java I	
	アルゴリズム	
	SQL	
	インターネット実習基礎	
	サーバーサイド言語	
	JavaScript	
	Java II	
2年次	情報処理講座 I	
	ネットワーク実習 I	社会人基礎講座 I
	Webアプリケーション演習	
	システム開発計画	
	AIプログラミング言語	
	情報処理講座 II	
	モバイルアプリケーション I	
	AIプログラミング演習	
	情報処理講座 III	
	ネットワーク実習 II	
	モバイルアプリケーション II	
AWSクラウド演習		
システム開発実践		
修了制作		
3年次	RPA演習	データ管理(ACCESS)
	ネットワーク実習 III	ビジネスプレゼン演習
	プログラミング演習	社会人基礎講座 II
	サーバ構築実習	
	情報セキュリティ	
	情報処理講座 IV	
	IoT演習	
	情報処理講座 V	
卒業研究		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	Java I	コンピュータ概論	システム開発概論	アルゴリズム	アルゴリズム
2	システム開発概論	SQL	コンピュータ概論	コンピュータ概論	システム開発概論
3	Java I	SQL	表計算	表計算	
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	学園祭				
8月	インターンシップ(希望者)				
9月	東京IT研修				
10月	情報処理試験				
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	卒業制作発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・情報システム学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる情報通信に関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、エンジニアとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④新しいIT技術にも積極的に取り組むことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2156時間
	選択	
一般科目	必修	282時間
	選択	
合計		2438時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
ITパスポート	100%	2名	2名
基本情報技術者試験	80%	4名	5名
MTA Network	36%	4名	11名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ゲームクリエイター学科		3	20人	60人	16人	50人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ゲーム企画概論	社会人基礎講座Ⅰ
	ゲームデザインⅠ	表計算
	コンピュータ概論Ⅰ・Ⅱ	
	プログラミング実習基礎	
	プログラミング実習Ⅰ・Ⅱ	
	アルゴリズム	
	CG実習Ⅰ・Ⅱ	
2年次	ゲーム制作演習Ⅰ	
	ゲームデザインⅡ	ビジネス文書
	ゲームエンジン基礎	社会人基礎講座Ⅱ
	ゲームエンジン実習Ⅰ	
	Web実習Ⅰ	
	デジタルデザイン実習Ⅰ	
	DTM実習Ⅰ・Ⅱ	
3年次	ゲーム制作演習Ⅱ・Ⅲ	
	ゲームプログラミング実習	
	Web実習Ⅱ・Ⅲ	社会人基礎講座Ⅲ
	デジタルデザイン実習Ⅱ	プレゼンテーション実習Ⅰ・Ⅱ
	ゲーム制作演習Ⅳ	
卒業制作		
ゲームエンジン実習Ⅱ		
サーバー実習		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ゲーム企画概論	アルゴリズム	プログラミング実習Ⅰ	コンピュータ概論Ⅰ	コンピュータ概論Ⅰ
2	コンピュータ概論Ⅰ	表計算	アルゴリズム	プログラミング実習Ⅰ	表計算
3	プログラミング実習基礎		CG実習Ⅰ		社会人基礎講座Ⅰ
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	学園祭				
8月					
9月	東京ゲーム研修				
10月					
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	作品発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・ゲームクリエイター学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるゲーム制作に関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、クリエイターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④クリエイターとして主体的・継続的に創作への可能性を追求する姿勢を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2190時間
	選択	
一般科目	必修	240時間
	選択	0
合計		2430時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
ITパスポート試験	50%	8名	16名
情報処理技術者能力認定試験3級	94%	17名	18名
C言語プログラミング能力認定試験3級	80%	8名	10名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ITビジネス学科		2	15人	30人	27人	50人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	商業簿記Ⅰ・Ⅱ	ビジネスマナーⅠ・Ⅱ
	電卓実習Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎講座Ⅰ
	情報リテラシーⅠ・Ⅱ	一般教養Ⅰ・Ⅱ
	PC実習(文書作成)	
	ワープロ実習	
	HTML実習	
	リテールマーケティング	
	PC実習(表計算)	
2年次	ファイナンシャルプランナー	一般常識Ⅰ・Ⅱ
	PC実習(プレゼンテーション)	ビジネス文書Ⅰ・Ⅱ
	PC実習(データベース)	社会人基礎講座Ⅱ
	PC実習(文書作成 上級)	
	ビッグデータ	
	PC実習(表計算 上級)	
	パソコンPOP実習	
	プレゼンテーション 卒業制作	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	一般教養Ⅰ	ビジネスマナーⅠ	情報リテラシーⅠ	HTML実習	
2	商業簿記Ⅰ	PC実習(表計算)	リテールマーケティング	PC実習(文書作成)	情報リテラシーⅠ
3	情報リテラシーⅠ	電卓実習Ⅰ	商業簿記Ⅰ	商業簿記Ⅰ	PC実習(表計算)
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ	ばら祭			
6月					
7月	学園祭				
8月					
9月	eコマース企業訪問				
10月	東京IT研修				
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	卒業制作発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・ITビジネス学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるビジネス分野全般に関する専門的な知識を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、総合職(事務、営業、販売等)としてより良い社会作りに貢献できる
- ④社会の変化から未来を汲み取り、専門的なスキルをベースに価値あるものを提案できる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1380時間
	選択	
一般科目	必修	330時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS(Word)	100%	16名	16名
MOS(Word Expert)	100%	9名	9名
MOS(Excel)	79%	19名	24名
MOS(Excel Expert)	100%	9名	9名
MOS(Access)	100%	9名	9名
MOS(PowerPoint)	100%	40名	40名
販売士3級	44%	7名	16名
日商簿記3級	46%	11名	24名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
グラフィックデザイン学科		2	15人	30人	12人	19人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	デザイン概論	PC実習
	ヴィジュアルコミュニケーション	社会人基礎 I
	Illustrator実習	
	Photoshop実習	
	色彩概論 I	
	ドローイング	
	ベーシックデザイン	
	マテリアル	
	DTP基礎	
	ポートフォリオ	
	DTP実習 I	
	ブランディング I	
	グラフィックデザイン実習 I	
	修了制作	
イラストレーション I		
2年次	企画コミュニケーション I・II	社会人基礎 II・III
	デザイン実務 I・II	
	DTP実習 II	
	ブランディング II	
	パッケージデザイン	
	Webデザイン基礎 I・II	
	グラフィックデザイン実習 II	
	卒業制作	
	UI/UX	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ヴィジュアル コミュニケーション	Illustrator実習	ドローイング	ベーシックデザイン	DTP基礎
2	ヴィジュアル コミュニケーション	色彩概論 I	ドローイング	ベーシックデザイン	DTP基礎
3	PC実習	マテリアル	色彩概論 I	Photoshop実習	デザイン概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ	東京デザイン研修			
6月					
7月	学園祭				
8月					
9月					
10月					
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	学生デザイン展				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・グラフィックデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるグラフィックデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1590時間
	選択	
一般科目	必修	120時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定3級	40%	2名	5名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
CGデザイン学科		2	15人	30人	11人	24人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	デザイン概論	PC実習(Excel)
	ヴィジュアルコミュニケーション	社会人基礎 I
	Illustrator実習	
	Photoshop実習	
	色彩概論 I	
	ドローイング	
	Webデザイン実習 I・II	
	イラスト基礎	
	ポートフォリオ	
	DTP実習 I	
	ブランディング I	
モーショングラフィックス I		
	修了制作	
2年次	企画コミュニケーション I・II	社会人基礎 II・III
	デザイン実務 I・II	
	DTP実習 II	
	ブランディング II	
	Webデザイン実習 III・IV	
	モーショングラフィックス II	
	UI/UX	
	卒業制作	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ヴィジュアル コミュニケーション	Illustrator実習	ドローイング	Webデザイン実習 I	イラスト基礎
2	ヴィジュアル コミュニケーション	色彩概論 I	ドローイング	Webデザイン実習 I	イラスト基礎
3	PC実習	Webデザイン実習 I	色彩概論 I	Photoshop実習	デザイン概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ	東京デザイン研修			
6月					
7月	学園祭				
8月					
9月					
10月					
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	学生デザイン展				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・CGデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるCG、Webデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1590時間
	選択	
一般科目	必修	120時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定3級	77%	10名	13名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
マンガ・イラスト学科		2	20人	40人	24人	44人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	comico実習 I	コンピュータリテラシー
	デッサン I・II	PC実習 I・II
	デジタルデザイン	社会人基礎講座 I
	DTP実習 I・II	
	コミックビジネス I・II	
	コミックツール実習	
	デザインツール実習 I・II	
	【マンガ専攻】	
	マンガ実習 I・II	
2年次	【イラスト専攻】	
	イラスト実習 I・II	
	comico実習 II・III	社会人基礎講座 II・III
	イラストレーション I・II	
	グラフィックデザイン I・II	
	デザインツール実習 III・IV	
	商業イラスト I・II	
	【マンガ専攻】	
	マンガ実習 III・IV	
【イラスト専攻】		
	イラスト実習 III・IV	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	デッサン I	コミックツール実習	コミックビジネス I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
2	デッサン I	コミックツール実習	マンガ・イラスト実習 I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
3	コンピュータリテラシー		デザインツール実習 I	マンガ・イラスト実習 I	PC実習 I
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	学園祭				
8月					
9月	京都 作品持込				
10月					
11月	スポーツ大会				
12月					
1月					
2月	卒業制作展示会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・マンガ・イラスト学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるマンガ・イラストに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、作家・イラストレーターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④独自の作風や世界観を大切にしつつ柔軟に対応できる技術力を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1050時間
	選択	480時間
一般科目	必修	180時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS(Excel)	100%	17	17名
MOS(Word)	100%	18	18名
illustrator能力認定試験スタンダード	100%	36	36名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
医療事務・クラーク学科		2年	30名	60名	35名	71名	女子のみ

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	基礎医学	ビジネス文書
	医療関連法規Ⅰ・Ⅱ	コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ
	医療事務Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎講座Ⅰ
	メディカルマナーⅠ・Ⅱ	
	調剤事務Ⅰ・Ⅱ	
	医療概論	
	検査・薬理学	
	歯科事務Ⅰ	
	医事コンピュータ演習	
2年次	医師事務作業補助	社会人基礎講座Ⅱ
	医療事務Ⅲ	パソコン応用演習
	歯科事務Ⅱ	商業簿記
	介護事務	
	電子カルテ演習	
	コンピュータ関連知識	
	医療機関実習	
	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	
	企業研修	
医療事務総合		
3年次		
4年次		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	コンピュータ演習Ⅰ	基礎医学	メディカルマナーⅠ	ビジネス文書	医療事務Ⅰ
2	医療事務Ⅰ	基礎医学	医療関連法規Ⅰ	ビジネス文書	医療事務Ⅰ
3	医療事務Ⅰ	コンピュータ演習Ⅰ	調剤事務Ⅰ		医療事務Ⅰ

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップパーティ				
6月					
7月	前期末試験	学園祭			
8月	病院実習				
9月					
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月	後期末試験				
2月	卒業研究発表会	日本医療秘書学会学術大会			
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・医療事務学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる医療事務職として必要な専門知識と技術を身につけている
- ②思いやりの心を持ち、倫理観と責任感、幅広い視野を持った心豊かな人間性を身につけている
- ③医療知識、医療保険制度を統合的に理解し、多職種と協働できるコミュニケーション能力を身につけている
- ④自ら研究する姿勢を持ち、医療事務の知識のみならず関連する領域の発展に貢献できる能力を身につけている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1350時間
	選択	90時間
一般科目	必修	270時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
医療事務管理士(医科)	73.0%	27名	37名
医療事務管理士(歯科)	93.3%	14名	15名
診療報酬請求事務能力検定	24.4%	10名	41名
介護事務管理士	100.0%	15名	15名
調剤事務管理士	72.2%	26名	36名
日検パソコンスピード認定試験2級以上	19.4%	7名	36名
MOS Word2016	97.2%	35名	36名
MOS Excel2016	97.2%	35名	36名
硬筆書写検定(2級、3級)	0.0%	0名	0名
医師事務作業補助者(ドクターズオフィスワークアシスタント)	100.0%	15名	15名
初級電子カルテ講座検定試験	100.0%	15名	15名
ホスピタルコンシェルジュ3級	72.2%	26名	36名
医事コンピュータ技能検定3級	100.0%	15名	15名
医事コンピュータ技能検定2級	86.7%	13名	15名
ビジネス文書3級	97.4%	37名	38名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員ビジネス学科		2年	15名	30名	22名	41名	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ	漢字発展
	人文科学Ⅰ	実務教養演習
	自然科学Ⅰ	実務数理演習
	判断推理Ⅰ	
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅰa・b・c	
	プラスワンⅠ	
2年次	社会科学Ⅱ	財務処理入門
	人文科学Ⅱ	実務検定
	自然科学Ⅱ	実務研修
	判断推理Ⅱ	
	数的推理Ⅱ	
	公務員総合演習Ⅱa・b・c	
	プラスワンⅡ	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	社会科学Ⅰ	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
2	判断推理	社会科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
3		プラスワンⅠ	自然科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ
4		数的推理	数的推理	人文科学Ⅰ	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップパーティ				
6月					
7月	期末試験	学園祭			
8月	広島研修	救命講習			
9月					
10月	秋休み(補講)	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月	期末試験				
2月	面接対策授業				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・公務員ビジネス学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身につけている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができる
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分	卒業要件	
専門科目	必修	1312時間
	選択	
一般科目	必修	408時間
	選択	
合計		1720時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
高校卒業程度公務員試験1次合格	91.9%	34名	37名
高校卒業程度公務員試験最終合格	91.2%	31名	34名
MOS Word2016	0.0%	0名	0名
漢字検定準2級	0.0%	0名	6名
日商簿記検定3級	71.4%	5名	7名
文章検3級	0.0%	0名	0名
数学検定3級以上	50.0%	1名	2名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物看護総合学科		3	30人	90人	30人	87人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	動物形態機能学Ⅰ・Ⅱ	PC実習
	動物感染症学Ⅰ・Ⅱ	サービス接遇
	動物行動学	
	伴侶動物学Ⅰ・Ⅱ	
	産業動物学・実験動物学	
	動物臨床看護学総論	
	動物臨床栄養学Ⅰ	
	動物形態機能学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物内科看護学実習Ⅰ	
	動物看護総合実習Ⅰ・Ⅱ	
	ペット美容学Ⅰ・Ⅱ	
トリミング実習Ⅰ・Ⅱ		
2年次	動物病理学	ビジネス文書
	動物感染症学Ⅲ	社会人基礎講座Ⅰ
	動物医療関連法規	
	公衆衛生学Ⅰ	
	野生動物学	
	動物外科看護学Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床看護学各論Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床検査学Ⅰ・Ⅱ	
	動物内科看護学実習Ⅱ	
	動物臨床検査学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物外科看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
動物看護総合実習Ⅲ・Ⅳ		
動物飼育実習		
トリミング実習Ⅲ・Ⅳ		
3年次	動物繁殖学	社会人基礎講座Ⅱ
	動物薬理学Ⅰ・Ⅱ	
	動物看護学概論Ⅰ・Ⅱ	
	公衆衛生学Ⅱ	
	人間動物関係学	
	動物福祉・倫理	
	動物内科看護学	
	動物臨床看護学各論Ⅲ・Ⅳ	
	動物臨床栄養学Ⅱ	
	動物医療コミュニケーション	
	動物外科看護学実習Ⅲ	
	動物臨床看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物看護総合実習Ⅴ・Ⅵ	
ペット美容学Ⅲ・Ⅳ		
トリミング実習Ⅴ・Ⅵ		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	動物感染症学Ⅰ	動物臨床看護学総論	伴侶動物学Ⅰ	動物形態機能学Ⅰ	ペット美容学Ⅰ
2	トリミング実習	動物形態機能学実習Ⅰ	動物行動学	動物形態機能学Ⅰ	サービス接遇
3	トリミング実習	PC実習		動物看護総合実習Ⅰ	
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	動物病院講習(1年次)	AAA活動(3年次)	入学式		
5月	鳥取大学高度医療実習(3年次)	ばら祭ボランティア			
6月					
7月	愛玩動物講習会(1,2年次)	学園祭			
8月	インターンシップ(2・3年次)				
9月	グルーミングコンペ(1年次)	アニコムペット保険講習会(2年次)	アカデミックフェア		
10月	わんわんフェスタ	ドッグショー見学(1年次)	JKCトリミング競技会見学(3年次)	スポーツ大会	
11月	動物臨床研究会年次大会(3年次)	トリミングコンペ(3年次)			
12月	動物系企業講演会(千寿製薬)1年次				
1月	看護研究発表会(2年次)	動物系企業講演会(千寿製薬)3年次	JKCアジアティボランティア(1年次)		
2月	全国動物専門学校協会トリミングコンペ(3年次)	アメリカ研修(希望者)			
3月	インターンシップ(2年次)	卒業式			

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・動物看護総合学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物医療及び美容に関する専門的な知識を身に付けている
- ②動物看護師やトリマー(グルーマー)として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のよりよい社会作りに貢献できる。
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指す意欲を持っている。

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2610時間
	選択	
一般科目	必修	150時間
	選択	
合計		2760時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公益財団法人実務技能検定協会主催 サービス接客検定 3級	36%	10	28
財団法人実務技能検定協会主催 ビジネス文書技能検定試験 3級	81%	21	26
全国経理教育協会主催 社会人常識マナー検定試験 3級	100%	11	11
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 準2級	100%	5	5
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 3級	88%	21	24
損害保険募集人一般試験	100%	26	26
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 2級	100%	27	27
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 1級	88%	22	25
全国動物専門学校協会認定 サロントリマー3級	100%	29	29
社団法人ジャパンケネルクラブ トリマーC級	100%	9	9
動物看護師統一認定機構主催 動物看護師統一認定試験	100%	9	9

入学者数、收容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物健康美容学科		2	30人	60人	18人	29人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	犬学Ⅰ・Ⅱ	PC実習
	公衆衛生学Ⅰ	ビジネス文書
	動物健康管理・看護学	サービス接遇
	飼養管理学Ⅰ	社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ
	動物行動学	
	ペットショップ学Ⅰ・Ⅱ	
	ドッグトレーニング	
	グルーミング総論	
	グルーミング各論	
	グルーミング基礎実習	
グルーミング応用実習		
2年次	犬学Ⅲ・Ⅳ	社会人基礎講座Ⅲ・Ⅳ
	公衆衛生学Ⅱ	
	動物栄養学	
	飼養管理学Ⅱ	
	繁殖飼育学	
	ペットショップ学Ⅲ・Ⅳ	
	トリミング総論	
	トリミング各論	
	トリミング実習	
プロフェッショナルトリミング		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ペットショップ学Ⅰ	グルーミング基礎実習	犬学Ⅰ	グルーミング基礎実習	グルーミング総論
2	公衆衛生学Ⅰ	グルーミング基礎実習	動物行動学	グルーミング基礎実習	サービス接遇
3	動物健康管理・看護学	グルーミング基礎実習	PC実習	グルーミング基礎実習	社会人基礎講座Ⅰ
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	動物病院講習(1年次)	AAA活動(3年次)	入学式		
5月	ばら祭ボランティア				
6月					
7月	愛玩動物講習会(1,2年次)	学園祭			
8月	インターンシップ(2年次)				
9月	グルーミングコンペ(1年次)	アコムペット保険講習会(2年次)	アカデミックフェア		
10月	わんわんフェスタ	ドッグショー見学(1年次)	スポーツ大会		
11月	トリミングコンペ(2年次)				
12月	動物系企業講演会(千寿製菓)1年次				
1月	卒業研究発表会(2年次)	動物系企業講演会(千寿製菓)2年次	JKCアジリティボランティア(1年次)		
2月	全国動物専門学校協会トリミングコンペ(3年次)	アメリカ研修(希望者)			
3月	インターンシップ(1年次)	卒業式			

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・動物健康美容学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物美容に関する専門的な知識を身に付けている
- ②トリマー(グルーマー)として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のより良い社会作りに貢献できる
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1530時間
	選択	
一般科目	必修	210時間
	選択	
合計		1740時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公益財団法人実務技能検定協会主催 サービス接客検定 2級	73%	8	11
財団法人実務技能検定協会主催 ビジネス文書技能検定試験 3級	91%	10	11
全国経理教育協会主催 社会人常識マナー検定試験 3級	89%	8	9
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 1級	33%	1	3
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 2級	100%	3	3
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 3級	100%	5	5
損害保険募集人一般試験	78%	7	9
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 2級	100%	11	11
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 1級	57%	4	7
全国動物専門学校協会認定 サロントリマー3級	100%	11	11
社団法人ジャパンケネルクラブ トリマーC級	75%	6	8

入学者数、収容定員、在学学生数

※R3年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員学科		1年	25名	25名	18名	18名	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R3年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ	漢字発展
	人文科学Ⅰ	実務教養演習
	自然科学Ⅰ	実務数理演習
	判断推理Ⅰ	実務研修
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅰa・b・c	
	プラスワンⅠ	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	社会科学Ⅰ	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
2	判断推理	社会科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
3		プラスワンⅠ	自然科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ
4		数的推理	数的推理	人文科学Ⅰ	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップパーティ				
6月					
7月	期末試験	学園祭			
8月	広島研修	救命講習			
9月					
10月	秋休み(補講)	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月	期末試験				
2月	面接対策授業				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③卒業基準検定を取得していること。
- ④学費が納入されていること。

・公務員学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身につけている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができる
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	644時間
	選択	
一般科目	必修	216時間
	選択	
合計		860時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R2年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
高校卒業程度公務員試験1次合格	100.0%	17名	17名
高校卒業程度公務員試験最終合格	82.4%	14名	17名
漢字検定準2級	100.0%	2名	2名
日商簿記検定3級	0.0%	0名	0名
文章検3級以上	0.0%	0名	0名
数学検定3級以上	25.0%	1名	4名